

大阪港を学習して

調べてわかったことや考えたことを，大きな紙にまとめたり，作文，新聞，紙しばいなどにして発表しましょう。

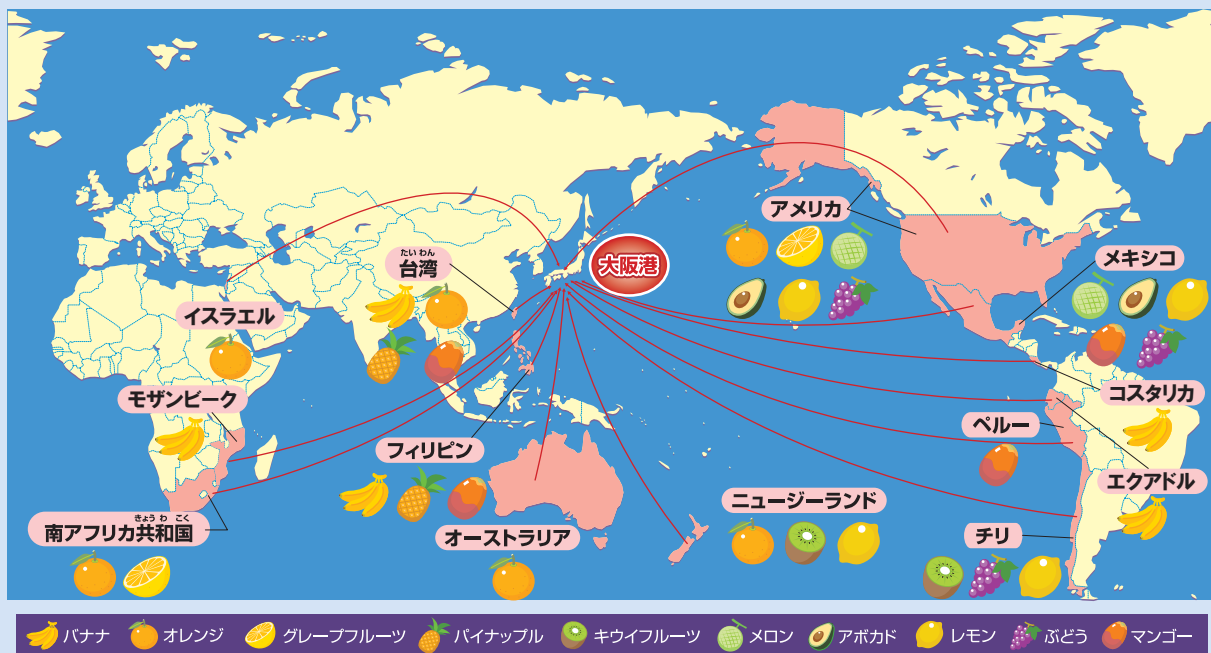
〈5年2組の研究発表〉

3ページのグラフから，日本全体の輸入くだものにおけるバナナの割合が59%もあることや，輸入先ではフィリピンがたいへん多いことがわかりました。

では，大阪港に輸入するくだものは，どのようになっているのでしょうか。まゆかさんたちは港務局の人からお話を聞いたり，資料をもらったりして調べて発表しました。

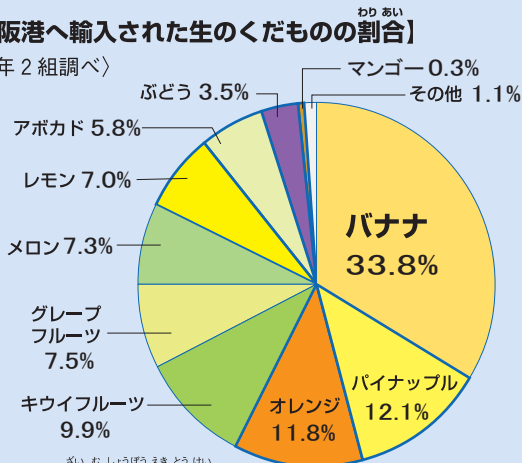
- 輸入くだものベストテンの輸入先を白地図に表しました。
- 輸入くだもの割合を円グラフにしました。

【外国から大阪港に送られてくるくだもの】〈5年2組調べ〉



【大阪港へ輸入された生のくだもの割合】

〈5年2組調べ〉



(2014年 財務省貿易統計から作成)

☆わかったこと.....

- くだものが，世界中のいろいろな国から大阪港へ来ていることにおどろいた。オレンジは6つもの国から，バナナとレモン，マンゴーは4つの国から来ている。
- 大阪港に来るくだもの種類がもっとも多いのは，アメリカ，ついでメキシコ・台湾である。
- 大阪港はいろいろなくだものを輸入することによって，わたしたちのくらしをささえる働きをしている。

☆どうしてかな?.....

メロンやぶどうは日本でもつくっているのに，なぜ輸入するのかな。日本のリンゴやみかんは外国へ輸出しているのかな。